



# 生涯学習センターだより

第16号 THE SIXTEENTH NUMBER

ホームページへのアクセスはこちら  
<http://www.pal.pref.okayama.jp/>

電子メールでのご連絡はこちら  
[syogaise@pref.okayama.jp](mailto:syogaise@pref.okayama.jp)



三学ぱるトライアル・デイ

## CONTENTS

特集

② ③ 市町村生涯学習センター等の取り組み

報告

④ 三学ぱるトライアル・デイ

紹介

⑤ のびのびキャンパス岡山の紹介

紹介

⑥ こももセンターオープン

学習相談

⑦ 学習相談

センター利用者の声

⑧ 利用者の声、メールサービス受信者の声

お知らせ

⑨ ぱるシアター、子ども映画会

わがまちの生涯学習

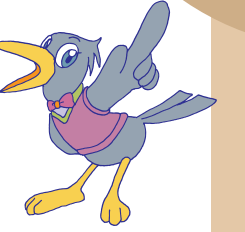
⑩ 鴨方町 ⑪ 久世町

お知らせ

⑫ パソコン講座、施設利用案内

学校週5日制に対する各地の取り組み

# 市町村生涯学習センター等の取り組み



YOSHINAGA

## 吉永町 「土曜クラブ」

毎週土曜日になると、「土曜クラブ」に参加した子どもたちの元気な声が、社会福祉センターに響きます。このクラブは4月から学校週5日制に対する土曜日の取り組みとして、中央公民館が企画開催しています。小学生とその保護者が今までに行っていた体験活動の主な内容は、竜泉山散策・野外炊飯・竹とんぼ作り・料理教室・お絵かき・エゴ紙すき・スライム作り・スポーツチャンバラ・ペタンク・カヌー体験などです。

子どもたちは楽しみながら取り組み、作品ができ上がったときや、それを使って遊んでいる時の子どもたちの表情は何とも言えず、本当にうれしそうです。中には夢中になり、予定時間を超えてしまうこともあります。各回の取り組みの中ではいつも親子のふれあいがみられます。特に保護者たちは、子どもたちと一緒に童心に返って楽しんだり、また講師になりながら、時間を共有しています。子どもがどんなことをしているのだから、ちょっと気になる保護者には積極的に参加してもらっています。

体験活動の講師には、地域のグループや達人の方たち、また学校の先生にボランティア活動で協力していただいています。日頃小学生との付き合いがほとんどない高齢者の方などは、始めは戸惑っていましたが、すぐに打ち解け、子どもたちと一緒に楽しくなっていました。また子どもたちに教えることが思ったよりも難しく、それが自分自身の



活動内容の見直しにもつながり、次回の活動ではより工夫を加えて参加していただいています。現在、この「土曜クラブ」は試行錯誤しながら実施している状況で、地域ぐるみの子育ての実現に向けていかに地域と結びつけていくかが今後の課題であり、目標とするところです。そのためには、「土曜クラブ」の活動の情報を学校や地域へ広く発信していきたいと考えているところです。

NAGAI

## 奈義町 「なぎの子じゅく」

なぎの子じゅくは、平成9年から地元奈義町の小学生を対象に、様々な自然・地域体験を通して、異年齢集団での仲間づくりを図ることを目的に開講したじゅくです。



今年度は参加対象を3年生以上に縮小したにもかかわらず、学校完全週5日制も伴い、町内の参加希望者も多く、普段家庭では体験することが少ない環境学習・農業体験・宿泊研修等多岐にわたる五感を使う体験活動を計画・実施しています。8月には、日生町と合同で実施した海の宿泊研修では、子どもたちの自主性に任せ、底引き漁・火起こし・竹細工体験等の活動を行い、容易に便利で快適な生活の中では学ぶことができない貴重な体験をしました。今後、子どもたちにとって、この活動を通して学んだことを、「生きる力」に変えて、少しでも、人として、心豊かに成長してこればと思います。

KURASHIKI

## 倉敷市 「いきいきパスポート」



倉敷市では、平成六年六月より子どもたちが主体的に倉敷の歴史や文化について学習できるよう市内にある社会教育施設や文化施設に無料で入館できる「いきいきパスポート」を発行し、市内の小中学生に配付してきました。当時は、月二回第二土曜日だけの利用でしたが、平成七年には第二・第四土曜日、そして、完全学校週5日制がスタートした今年からはすべての土・日曜日に利用ができるようになりました。また、中学生については平成十二年度より生徒手帳へ印刷し、生徒手帳を提示することで無料で入館できるようになっています。

このパスポートを利用できる施設は、市内のライフパーク倉敷科学センター、自然史博物館、倉敷市立美術館、倉敷市瀬戸大橋架橋記念館などの公共十三施設と大原美術館、児島虎次郎記念館、倉敷考古館、倉敷民芸館、倉敷天文台、野 家塩業歴史館、荻野美術館の民間七施設です。有料の民間施設には、通常の入館料を減額していただき、入館者数だけの入館料を後日、お支払いします。平成十四年度の「いきいきパスポート」は、

TEITTA

## 哲多町 「哲多ふるさとボランティア探検隊」 (萬歳地区再発見の旅)

子どもや親子の体験活動や家庭教育を支援するための情報の収集や提供をしている倉敷市子どもセンターの情報誌「パプリキッズ」とより深い関わりを持たせました。各施設で実施している講座や催しを「パプリキッズ」で紹介し、子どもがより主体的に「いきいきパスポート」を利用できるようにしたいと願ったからです。また、市内に点在している施設へ家族で行くことができるように、すべての土・日曜日に利用できるようにしました。さらに、「いきいきパスポート」を利用して入館した場合、付き添いの大人二名までは入館料の減額をしてくださる施設もあります。今年度の利用者は、すでに二万人を超えようとしています。

いよいよ学校週5日制になり、家庭や地域での子どもたちとの関わり合いが待った無しとなりました。そこで、地域の資源や特色、伝統文化に接することにより、我が町、我がふるさとを再発見と地域住民とのふれあいやボランティア活動(チヨボラ)を通して、世代間交流や自然体験を促進し、地域を愛する心情を育て



ることを目的に、町内の小学生21名、地元の講師6名、サポーター5名の総勢32名で、第1回の「哲多ふるさとボランティア探検隊」を行いました。昼なお暗い無明谷では、陰性植物の観察をしながらたくさんさんの洞窟を探検したり、「ミ拾い」を行ったりして、農業体験の「ペンヤード」へ向かいました。農場ではブドウのつる切りや幹の皮むきを、そして午後からは「ポニー」や「羊」の世話と乗馬体験を、子どもたちの中には、今日はずり体験をしました。秋にはブドウ狩りに行く予定です。「と親に報告した子どももいました。地域におられるそれぞれの「匠」の人が講師になり、そして、ボランティアサポーターとしての協力があって、子どもたちは身近なふるさとを再発見、講師、サポーターの方々には子どもたちの再発見をしたように思えます。今後、何回か計画していますが、それぞれの地域で、親子や人と人とのつながりが醸成され、広がっていかればと思っています。



2002

「三学ぱる岡山」開放事業

# 三学ぱるトライアル・デイ

当センターでは、7月21日(日)に、生涯学習センター、烏城高校、児童会館の3施設を開放し、「三学ぱるトライアル・デイ」を開催しました。

この催しは、遊びを通して、親子のふれあいを楽しんでもらおうと企画したもので、4回目を迎えた今年度も2500名もの家族連れでにぎわいました。

自分だけの  
オリジナル!  
うちわづくり



毎年恒例! 金魚とあそぼう



長蛇の列!  
スライムづくり



当日は、10時からのオープニングセレモニーに始まり、幼児向けの人形劇、アニメーション映画会、プラネタリウムなどの「みようデイ」、パソコンを使ったアニメーションづくりやうちわづくり、牛乳パックをリサイクルしたはがきづくりなどの「つくろうデイ」、子ども用ソーラーカー体験試乗やヨーヨー釣り、自分でつくった水でっぼうあそびなどの「あそぼうデイ」の26のコーナーを自由に巡るラリー形式で開催しました。

上手に焼けたかな。  
サバイバルクッキング



何が釣れるかな。  
わくわく科学ランド



みんな熱心です。  
折り紙で風鈴づくり



不思議なことがいっぱい。  
くだもの電池づくり



かわいい動物が  
できました。  
バルーンアート



次は何が出てくるかな。  
人形劇



勢いよく飛ばしました。  
水でっぼうあそび



来年も遊びに  
来てね!



# 岡山県生涯学習大学

# のびのびキャンパス岡山

## 主催講座

### 受講生の声 Voices

【ふるさと発見学「陶芸(手びねり)」】

手びねりは独創性を楽しめて、非常におもしろかった。

【ふるさと発見学「地方史」】

古代はわからないことが多いので興味深かった。  
現地を見ながらの説明はわかりやすくとてもよかった。

【のびのびIT学「IT入門」】

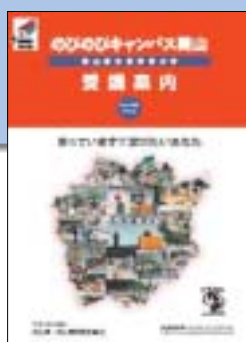
初めてパソコンに触ったので新鮮だった。  
初歩から勉強できたので、とてもよかった。



「陶芸  
(手びねり)」



「地方史」



## 連携講座

### 短期講座

1時間30分～15時間未満の講座については、  
1時間30分～3時間未満の受講につきシール1枚を発行。  
10枚で1単位を認定。

「シール」とシールを貼る「のびキャンシート」を  
受講機関でもらってください。  
受講の記録は受講生自身の自己管理になります。  
単位認定の申請は各自で平成14年12月末までに  
のびキャンシートを事務局へお送りください。



### 継続講座

15時間以上の継続的な講座で、 $\frac{2}{3}$ 以上  
出席した者に1単位認定。

受講している機関で受講証明書(講座一覧p39)を  
書いてもらい平成15年1月末までに提出。



お問い合わせ先

## 岡山県生涯学習大学 事務局

〒700-0016 岡山市伊島町3-1-1  
岡山県生涯学習センター振興課内  
TEL 086-251-9751  
FAX 086-251-9757  
E-mail syogaise05@pref.okayama.jp  
URL <http://www.pal.pref.okayama.jp/>

やりたいことがきっと見つかる!!

# こももセンター

(体験活動ボランティア活動支援センター)

青少年の体験活動ボランティア活動を支援します。

岡山県生涯学習センター  
交流棟2階にオープン

きっかけは、きっとここにある!

何かやってみたい!  
ボランティア活動は  
どこでできるの?

個人および市町村・学校  
などからのお問い合わせに  
お答えします。  
相談は電話・FAX・Eメール  
などで受け付けます。



わたしたちがお答えします!

## こももセンター

(体験活動ボランティア活動支援センター)

〒700-0016

岡山市伊島町3-1-1

電話 086-251-9758(直通)

FAX 086-251-9757

URL <http://www.pal.pref.okayama.jp/komomo/>

E-mail [syogaise01@pref.okayama.jp](mailto:syogaise01@pref.okayama.jp)



学びたい時知りたい時に

# 学習相談をご利用ください

## 講座・講演の案内

パソコンの講座を受けたい。

## 指導者・ボランティアの案内

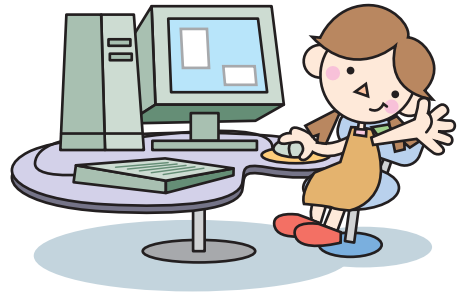
研修会の講師を探している。

## 資格取得の案内

福祉関係の資格を取りたい。

## 施設利用の案内

展示や、発表会のできる施設を探している。



## 団体・サークルの案内

近くのテニスサークルを教えて欲しい。

## その他

何か学習したいのだが、何をしていいのかわからない。など。

専門の学習相談員が  
皆様の相談をお受け  
します。  
気軽にご相談ください。



岡山県生涯学習情報提供システム「ばるネット岡山」の講座講演情報の中から、まず県下各地で行われている小学生向けの体験学習講座を検索し、その中から岡山市在住者が参加しやすいと思われる講座を選択してお答えしました。

内容としては、親子がともに考える内容のものや、工作をする物づくりの講座、理科の実験をするもの、山でのアドベンチャーチャレンジ、海でのシーカヤックの体験や、無人島でのキャンプなど、小学生向けのいろいろな内容のものがあり、日程も数時間のものから、一泊二日、二泊三日のコースまでありました。その中で、いくつかの詳細資料をプリントアウトし、ファックスで相談者宛に送付しました。

問

岡山市に在住している方から夏休みにおこなわれる小学生のための講座や、イベントがあれば教えて欲しいのですが。

## 相談事例

問

岡山で囲碁を習えるところはないでしょうか。

岡山県内の公民館などで行われている囲碁講座を検索し、お住まいに近い公民館、活動グループを紹介しました。



岡山県生涯学習センター  
交流棟 2階 学習相談コーナー

Tel 086-251-9758(直通)

Fax 086-251-9757

E-Mail syogaise01@pref.okayama.jp



# 交流棟利用者の声

川端幸雄さん(鈴木サトシと開想美会写真展)

明るく広い展示スペースに、100点を超える作品をゆったりと展示できた上に、隣接する交流スペースを利用させていただいたことで、来場者との交流の和も広がり、メンバー全員大満足です。

来場のみなさんからも開放的な雰囲気の中で落ち着いて鑑賞できたと大好評です。また、足の弱い来場者からも配慮が万全と喜ばれました。

定例となったこの写真展をさらに発展させたいと、次の制作活動に励んでいます。



## 交流ロビー

ミニコンサート、人形劇、伝統芸能活動等の発表の場とし、観客席も80席設営可能です。



## 展示スペース

書道、版画、写真、絵画、伝統工芸品等の作品展示ができます。陳列ケースや作品台の使用により小品も数多く展示可能です。

交流棟「展示スペース」と「交流ロビー」は6ヶ月前の初日から受付しています。詳しくは振興課までお問い合わせください。

# 生涯学習メールサービス 受信者の声

メールサービスをお願いしましたところ、早速に送信頂きました。  
一番うれしいのは、パソコン講座の受講案内です。  
受講したい講座や参加したいイベントなどへの申込の時期を逸することがなくなりました。  
メールだと空いた時間にじっくり読むことができます。  
生涯学習センターに関することを自分で情報を得るのはなかなか面倒ですが、メールが毎月送られてくるので助かります。

## 生涯学習メールサービスのご紹介 毎月20日配信予定(臨時配信あり)



配信先は、事業所、個人を問いません。「生涯学習メールサービス希望」と「配信先E-mailアドレス」を明記し、下記のE-mailアドレスまで。携帯電話用メールサービスも可。

### 内容は...?

- ・センターの行事、イベント
- ・講座、研修会の募集案内
- ・新着教材の紹介(学校教育・社会教育)
- ・新しい試みへの参加募集
- ・展示スペースの予定
- ・学習相談の事例
- ・ボランティア情報など

お問い合わせ先

岡山県生涯学習センター 情報課

〒700-0016 岡山市伊島町3-1-1

電話 086-251-9752 FAX 086-251-9757

URL <http://www.pal.pref.okayama.jp/jouhou/palmail/index.htm>

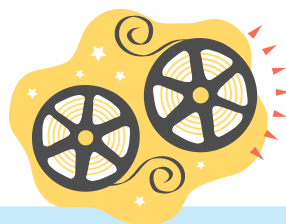
E-mail [syogaise01@pref.okayama.jp](mailto:syogaise01@pref.okayama.jp)

# ぱるシアター & 後期 MOVIES 子ども映画会



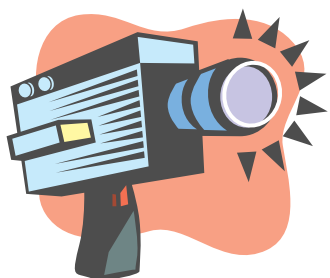
## ぱるシアター

- 10月12日(土) 芸術を楽しむ  
「モーツァルトの風景」  
「ウィーン美術史美術館」
- 11月 2日(土) おかやま教育の日フェスタ  
(子ども向けの内容です)  
「フランダースの犬」  
「アニメ八チ公物語」  
「釣りキチ三平」  
「山に輝くガイド犬平治号」  
「クマのミナクロと公平じいさん」
- 12月14日(土) なつかしの映像  
「キングコング」1933年作  
(字幕スーパー)
- 1月11日(土) 古典文学を楽しむ  
「源氏物語」  
「平家物語」  
「枕草子」
- 2月 8日(土) 友情  
「友情 - フレンドシップ - 」
- 3月 8日(土) 新着教材特集



## 子ども映画会

- 10月19日(土): 「魔女の宅急便」
- 11月16日(土): 「潮騒」  
「あしながおじさん」  
「プーさんとはちみつ」
- 12月21日(土): 「ミッキーマウスの  
メリークリスマス」  
「氷河ネズミの毛皮」  
「年神様とお正月」  
「注文の多い料理店」
- 1月18日(土): 「日本むかし話」
- 2月15日(土): 「少年むくはとじゅう物語」  
「銀のろうそく立て」  
「ピーターパンの冒険」  
「はむこ参る!」
- 3月15日(土): 新着教材特集



会 場 岡山県生涯学習センター  
情報・創作棟 1F 視聴覚室  
上映時間 10時～ (約1時間半)  
入場無料 先着72席

問い合わせ先

岡山県生涯学習センター 情報課  
岡山市伊島町3-1-1  
TEL 086-251-9752



## 鴨方町

## 健康で活力に満ちた文化の薫る人づくりまちづくり

楽しく学び・明るく  
活力に満ちたまちづくり

豊かな伝統に培われた教育と文化のまち鴨方町は、平成6年に生涯学習の町を宣言しました。私たちは、「ひとり一学習・一スポーツ・一ボランティア」をスローガンに掲げ生涯学習社会の実現を目指して、「楽しく学び明るく活力に満ちたまちづくり」の推進を図っています。今回紹介するのは、その中で今年度から行っている学校週5日制に伴う子ども対象事業「ウィークエンドわくどき体験」です。

## 「ウィークエンドわくどき体験」

この事業は、小・中学生が土・日の休みに鴨方町中央公民館、町家公園、ふるさとかがたプラザなどを利用してさまざまな生活体験・自然体験を定期的にしているものです。農業体験や水上的のスポーツなどを体験する十一のクラスを設け、子ども達はその中から自分のやりたいものを選んで活動しています。三つの小学校と一つの中学校からそれぞれ子ども達が集まっているの

で学区を越えて仲間づくりができています。また、学年の異なる子ども達が集まりクラスをつくっていて、学校生活には少ない異年齢間の交流をしながら、少子社会での生きる力を育むことにつながればと思います。

14年度 ウィークエンドわくどき体験			
クラス名	内容	参加人数	指導者数
コーラス	合唱	42	2
あくり	農業体験	2	1
フラワーズ	花の栽培など	13	1
ひねろうかい	陶芸	33	9
囲碁	対局	43	4
将棋	対局	20	4
琴塾	琴の演奏	21	1
町家塾	町内探索	14	1
ニュースポーツ	軽スポーツ	29	7
工作	工作	12	4
海洋クラブ	海洋性スポーツ	18	(職員)
計	11クラス	247	34

## 学校教育支援ボランティア

## 「アジサイの会」

「ウィークエンドわくどき体験」のそれぞれのクラスには地域の指導者がいます。指導者は学校教育支援ボランティア「アジサイの会」の登録者です。「アジサイの会」とは、今までに様々

な経験を積み重ね、いろいろな知恵や技術をもたれた方々を子ども対象の事業などに派遣する人材バンクです。現在約百五十名の方が登録しています。登録者は公民館講座で学んだ人、鴨方町文化協会で活動している人などで、自分が学んだものを地域へ還元しています。鴨方町の生涯学習スローガンである「ひとり一学習・一スポーツ・一ボランティア」をまさに実践している事業です。

「アジサイの会」は支援者を要請に基づいて幼稚園、小・中学校へ派遣する事業も行っています。一学期には十四回のべ四十六名の支援者を派遣し、総合的な学習の時間やクラブ活動の支援や指導をしました。

これからの教育は学校だけでなく、地域住民が一体となって子ども達を育てていかななくてはいけない時代です。そのためには、「アジサイの会」のようなボランティア組織が必要です。また、反対に子ども達を指導することで地域

の教育力が高められ、その教育力が子どもたちに還元されます。特に高齢の支援者に関しては生きがいを感じる機会ともなっています。



工作クラスの様子  
組み木制作に取り組んでいます。

## 今後の生涯学習

先で述べましたとおり、自らが学習したことを地域に還元することが鴨方町の目指しているものです。町の公民館講座、文化協会、体育協会などの活動の中で学んだ後は自己満足感を得ることだけに終わらず、地域の人々へ学んだことを伝えることができる生涯学習であるべきです。今後も鴨方町としては一人ひとりが学び伝えることができるように、時代にあった学習を促していく、生涯学習の町にふさわしい町づくりに努めたいと思います。

## 人づくり、夢づくり、都市づくり、発進久世マインド 久世町

# 幸せになりたい 学びあうまちで

## 久世町の生涯学習

人は誰も幸せに生きたいと願っています。久世町の生涯学習は人の幸せと私たちが住んでいるこのまちについて考えています。

久世町は、平成十一年四月に久世町生涯学習計画を策定し、「幸せになりたい学びあうまちで」をスローガンに計画を進めています。推進役は、一般町民から十九名の生涯学習推進委員を委嘱し、さらにそのメンバーによる生涯学習推進会議を設置しました。委員及び推進会議の役割は、生涯学習を進めるうえで企画の立案、行政への提言、また自らの足を使っての生涯学習の推進と多方面に渡っています。

推進会議の事業としては、通年講座を六教室、サマースクールを三教室、単発講座を三教室、講演会を一回、子育て講座を六回、実施しています。また広報誌「らいふ君」を年六回発行、町の助成事業として「そだて！けやき」生涯学習支援事業も行っています。

ここでは特徴のある事業を二つ紹介します。

## 地域生涯学習支援事業

### 「そだて！けやき」

子供を育てる舞台はどこでしょうか？学校！いや、学校だけではありません。みなさんの住んでいる地域も重要な舞台です。

久世町では、昨年度から地域の力で子供たちの生きる力を育てようと、この事業をスタートさせました。制度の名称は「そだて！けやき」。

「町の木である樺（けやき）のように、久世町中の子供たちが大きく、そしてたくましく育って欲しい。」と願い、名付けました。内容は、地域における大人の団体と子供の団体が共同しているいろいろな地域活動を行う場合、経費の一部（四万円が限度）を援助しようというものです。申請された事業は、地域ミニ運動会や地域の文化・伝統を継承する学習会、環境美化事業などです。

## 町民行政講座

この講座は、久世町の行政に対するまちのみなさんの総合的な生涯学習を進めるため、町行政の中心的推進役であります役場の課長が、自ら担当する行政部門について説明をする講座です。行政と町民の相互理解が深まるとともに、職員も自らの考え方を町民に示す職員研修となっています。受講生からは、「町行政を身近に感じるようになった。」という感想が多く出てきています。

## 終わりに

今後は、学校教育とも連携を深め、子供たちに生涯学習の大切さを伝えていきたいと思えます。そして、子供たちに、大人になってもまちを愛し、自分のために生涯学んでいく習慣を身に付けさせたいと考えています。



「そだて！けやき」  
子供たちの企画、運営によるミニ運動会



生涯学習推進会議発行機関誌  
「らいふ君」(A3両面4P)



# あなたもパソコンをはじめてみませんか。

Beginner's class

## 初級パソコン講座 (資料代100円必要)

### 初心者昼間コース

平成14年12月3日(火)4日(水)5日(木)6日(金)  
13:30 ~ 15:30

使用システムはWindowsXPです。 **申し込み締め切り 11月3日**

### 初心者夕方コース

平成15年 1月21日(火)22日(水)23日(木)24日(金)  
18:30 ~ 20:30

使用システムはWindowsMeです。 **申し込み締め切り 12月21日**

申し込みは往復ハガキで

7000016	返信用
岡山県生涯学習センター情報課行	<b>記入不要</b>
岡山市伊島町3-1-1	

basics class

## コース別初級パソコン講座 (資料代100円必要)

### 基礎コース

平成15年2月7日(金)・8日(土) 18:30 ~ 20:30 **申し込み締め切り 1月7日**

### インターネットコース

平成15年2月12日(水)・14日(金) 18:30 ~ 20:30 **申し込み締め切り 1月7日**

インターネットコースについてはWindowsの基礎操作及び日本語入力ができる方を対象とします。使用システムはWindowsXPです。

(表面)

希望パソコン講座コース受講希望
郵便番号
住所
電話番号
参加者氏名
年齢(学年)

(記入例)

Family class

## 家族ふれあいパソコン教室 (教材費500円必要)

### 第5回

平成14年12月7日(土) 10:00 ~ 15:00 **申し込み締め切り 11月7日**

### 第6回

平成14年12月15日(日) 10:00 ~ 15:00 **申し込み締め切り 11月15日**

この講座に関するお問い合わせは情報課まで

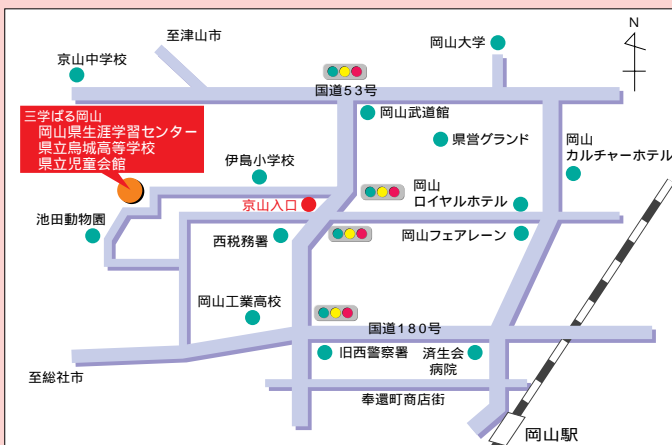
TEL 086-251-9752

# 三学ばる岡山

生涯学習とは、生活の向上、職業能力の向上や自己の実現をめざし、家庭、学校、地域社会、職場等のさまざまな場で生涯にわたって習い学ぶことです。

江戸時代の儒学者、佐藤一斎の著した『言志晩録』の中に「少而學則壯而有為、壯而學則老而不衰、老而學則死而不朽」という言葉があり、生涯にわたっての学習の大切さを説いています。このことは生涯学習がめざすものであることから、生涯学習センター・鳥城高等学校・児童会館の一带に県民の「少・壮・老」の三世代が仲間(ばる)として集い、楽しく学習や交流ができる親しみやすい生涯学習ゾーンとなるよう「三学ばる岡山」の愛称が付けられました。

## 交通案内



- 車** JR岡山駅西口から約5分 山陽自動車道岡山ICから約10分
- バス** 岡電バス JR岡山駅西口から中央病院線京山入口下車徒歩8分(所要時間約13分)
- 徒歩** JR岡山駅西口から約25分(約1.7km)

### ・開所時間

平日(火曜日～土曜日)午前9時から午後9時まで  
日曜日 午前9時から午後5時まで

### ・休所日

月曜日、国民の祝日・休日、  
12月28日から翌年1月4日まで

### 問い合わせ先

- ・講座 (086)251-9751(振興課直通)
- ・教材・機器等の利用 (086)251-9752(情報課直通)
- ・学習相談 (086)251-9758(学習相談直通)
- ・施設利用 (086)251-9788(予約)
- ・その他 (086)251-9750(代表)